

7～
9月

秋の星座を見よう

小学校低学年、シニア 生活科

File E - 3: 天体観測のおもしろさや不思議を感じ取るプログラム >> 空に輝く星や月を見てみよう

(ねらい) 夜の世界を直接体感する驚きを通して、自然や宇宙を見つめ直すことができるようになる。

国立赤城青少年交流の家「多目的広場」 (所要時間 1 時間)

職員の指導・先導にて、ナイトウォークを行う。

【講話】野生動物についての話など。

プラタナスの大木の上に、大きな巣箱を設置したところ、ムササビが2匹巣作りをしている。夜はえさを探しに出かけるが、次の日の朝には巣に戻って来て寝ている。他にもキツネ、ノウサギ、シカ、イノシシなどが観察できる。

・野生動物の生態や人間の特性(暗順応など)について知る。



国立赤城青少年交流の家「つどいの広場」 (所要時間 60 分)

天体望遠鏡を使って、天体観測を行う。

・天体観測を通じて、星には様々な色、明るさがあることを理解する。



(留意点) 天気の急変で天体望遠鏡での観測は不能になる場合がある。代わりに「秋の星座の話」等を用意して、天体観測の面白さを伝えられるように、準備しておく。

指導体制: 指導者 1 名、指導助手 3 名 に対し **対象人数**: 25 ~ 30 名

準備: 前橋市児童文化センター所有の高性能天体望遠鏡を用意。

留意点: 天候状況に対応できる講師、教室(プロジェクター・スクリーン等)を用意する。
天体望遠鏡の事前に設置しておく。

プログラムの関連性:

小学校学習指導要領

生活科 内容(5) 身近な自然を観察したり、季節や地域の行事にかかわる活動を行ったりなどして、四季の変化や季節によって生活の様子が変わることに関心を持ち、自分たちの生活を工夫したり楽しくしたりできるようにする。

理科 内容B 生命・地球

4年 (4) 月と星 月や星を観察し、月の位置と星の明るさや色及び位置を調べ、月や星の特徴や動きについての考えをもつことができるようにする。

ア 月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わること。

イ 空には、明るさや色の違う星があること。

ウ 星の集まりは、1日のうちでも時刻によって、並び方は変わらないが、位

置が変わること。

6年 (5)月と太陽 月と太陽を観察し、月の位置や形と太陽の位置を調べ、月の形の見え方や表面の様子についての考えをもつことができるようにする。

ア 月の輝いている側に太陽があること。また、月の形の見え方は、太陽と月の位置関係によって変わること。

イ 月の表面の様子は、太陽と違いがあること。